



フィルムスキャナー

DGP-FSN03

取扱説明書

ご使用前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

- 本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- 記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 当社では常に製品の品質改善を行っておりお客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに	4	ミラーリング	31
セット内容	4	上下反転	31
安全上のご注意	5	露出	31
警告	5	コントラスト比	31
注意	8	彩度	31
使用上のご注意	11	ホーム画面	32
お手入れに関して	11	ホーム画面	32
結露(つゆ付き)に関して	11	スキャナー本体の設定	33
著作権法上の注意	11	設定画面	33
日本国内専用	11	言語設定	33
廃棄について(リサイクル)	11	USB	34
各部名称	12	フォーマット	34
電源	13	日時設定	34
電源の接続	13	メモリ	34
電源のオン/オフ	15	自動シャットダウン	35
SDカード	16	日付スタンプ	35
SDカードのセット	16	リセット	35
SDカードの初期化(フォーマット)	17	ギャラリー	36
クリーニング	18	ギャラリーモード	36
発光板のクリーニング	18	ギャラリー編集モード	37
スキャンの準備	19	パソコンと接続する	38
フィルムのタイプの選択	19	パソコンとUSBで接続する	38
フィルム/スライドをアダプターにセットする	20	テレビに出力する	40
スキャンする	25	本製品の画面をテレビに出力する	40
フィルム/スライドをスキャンする	25	トラブルシューティング	41
スキャンモード	26	主な仕様	42
カラーリバーサルの場合	27	アフターサービス	44
ネガフィルム/白黒フィルムの場合	28		
スキャンの設定	29		
解像度	29		
カラー偏差	30		
カラートーン	30		

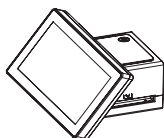
はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

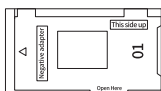
セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

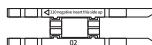
本体



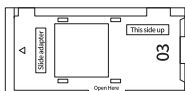
ネガフィルム
アダプター (01)



110フィルム
ホルダー (02)



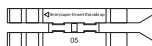
スライド
アダプター (03)



110スライド
ホルダー (04)



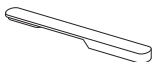
8mm/Super8
ホルダー (05)



USBケーブル



クリーニングブラシ



スタートガイド
(本書、保証書添付)

イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1: 重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3: 物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 禁止 禁止	 水ぬれ 禁止 禁止	 ぬれた手でさわ らないこと ぬれ手 禁止
 分解しないこと 分解禁止	 指示を守ること (必ずしなければ ならないこと) 指示	 電源プラグを抜 くこと 電源プラグ を抜く



警告



指示

○下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因になります。

- ・使用中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
- ・本製品内部に水や異物が入った場合
- ・本製品を落とした場合
- ・本製品が破損した場合

○ケーブルが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因になります。

上記の問題が発生した場合は、電源を切って、サポート窓口にご連絡ください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

警告



ぬれ手
禁止

- ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因になります。



水ぬれ
禁止

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因になります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因になります。



禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。
- 金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

- テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。
- じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。発熱、発火により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因になります。



禁止

- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、けがの原因となることがあります。



禁止

- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因になります。



禁止

- ラジエーターやストーブなどの熱源の近くで使用しないでください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

警告



指示

- 静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災の発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。



禁止

- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因になります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



禁止

- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因になります。また、部品の劣化や破損の原因になります。

- ・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
- ・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
- ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意



電源プラグ
を抜く

○本製品を使用しない際は、安全のためケーブルを抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。



禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。



禁止

○ご使用になるとき本製品やケーブルなどを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になる場合があります。



禁止

○本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因になります。



指示

○本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



指示

○本製品を無理な体勢で取り扱うと、落下して本製品が故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。ご注意ください。



禁止

○ディスプレイの表面にあるパネルを無理にはがしたり傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに破片が飛散し、けがの原因となることがあります。



禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因になります。



指示

○本製品をお手入れする場合には接続しているものを全て取り外し、電源をオフしてから行ってください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意



禁止

- 本製品がデータの読み取りまたは書き込みを行っている間は、本製品を移動したり、パソコンから取り外したりしないでください。データや本製品の破損の原因となります。



指示

- 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。
 - ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
 - ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。(操作場所の明るさの目安:500ルクス)
 - ・画面からある程度の距離をとって使用してください。
 - ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。
 - ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。



指示

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意



禁止

- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因になります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

- ケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因になります。
- ケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因になります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、ケーブルを抜いてください。火災や感電の原因になります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因になります。
- USBケーブルは、パソコンのUSBポートに直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因になります。
- ケーブルを抜き差しする際は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにUSBケーブルを抜いてください。火災や感電の原因になります。
- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因になります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対に使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露(露付き)に関して

- 結露は本製品を傷めます。下記をよくお読みください。
- 結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・ 本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
 - ・ 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたる場所で使用したとき。
 - ・ 夏季に、冷房のきいた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用したとき。
 - ・ 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

著作権法上の注意

- 本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許諾されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにも関わらず、この範囲を超えて複製、編集や複製物、編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

日本国内専用

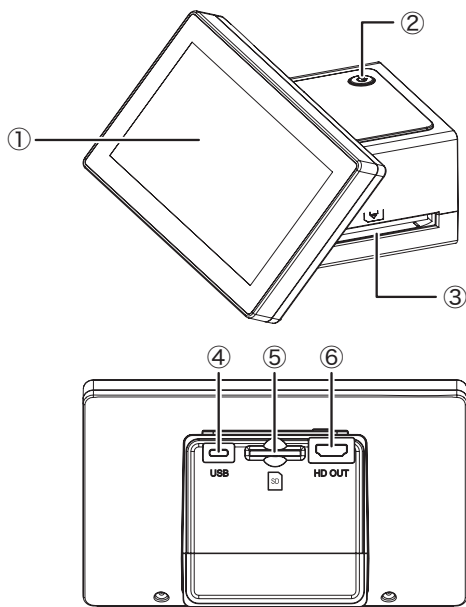
- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧等が異なりますので使用することができません。

廃棄について(リサイクル)

- 箱や緩衝材

パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

各部名称



- ① ディスプレイ
本製品の液晶ディスプレイです。
タッチパネルで画面に触れて操作
できます。
- ② 電源ボタン
電源をオン/オフします。
- ③ フィルム/スライドスロット
フィルムやスライドをセットした
アダプターを差し込みます。
- ④ USB Type-Cポート
USBケーブル(付属品)を使用して
電源に接続します。また、パソコン
と接続してSDカード内のファイル
を確認できます。
- ⑤ SDカードスロット
SDカード(市販品)を挿入します。
フィルムやスライドをスキャンし
てデータを保存するにはSDカー
ドを挿入する必要があります。
- ⑥ HDMI出力端子
HDMIケーブル(市販品)を接続し
て、本製品の画面をテレビ等に
出力できます。

電源

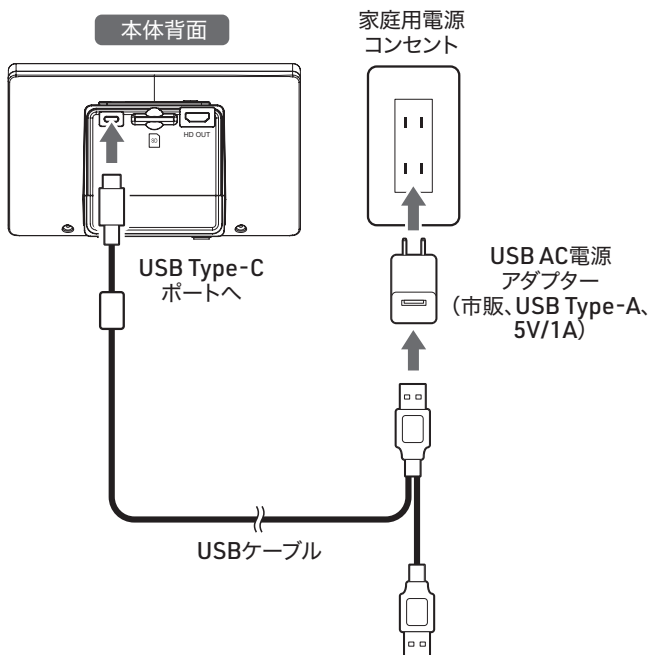
電源の接続

本製品付属のケーブルを使用した電源の接続方法について説明します。

AC電源アダプターから給電を行う場合

下記の手順で本製品を電源に接続します。

- ① 本製品付属のUSBケーブルの大きい端子(ケーブルが二股に分かれている方)のどちらか一方を市販のUSB AC電源アダプター(5V/1A)に差し込み、電源プラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。
- ② USBケーブルの小さい端子を本製品のUSB Type-Cポートに接続します。

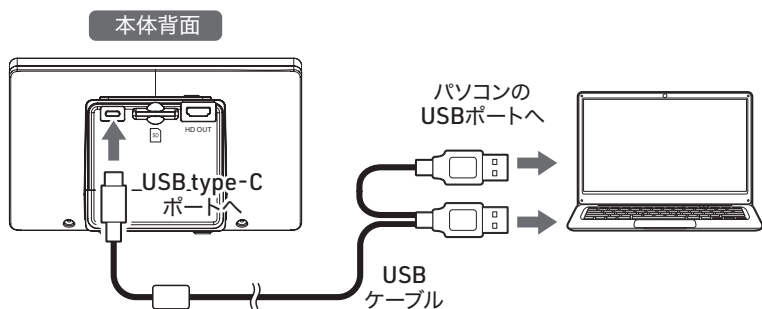


電源

パソコンから給電を行う場合

下記の手順で本製品を電源に接続します。

- ① 大きい2つのUSB 端子をパソコンのUSBポートに接続します。
- ② 付属のUSBケーブルの小さい端子を本製品のUSB type-Cポートに接続します。



電源

電源のオン / オフ

下記の手順で電源をオン/オフします。

電源オン

本体を電源に接続した状態で、本体上面の電源ボタンを約5秒間長押しします。起動画面が表示され、電源がオンになります。

電源オフ

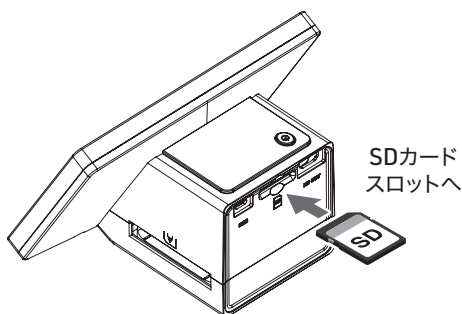
本体の電源がオンの状態で、電源ボタンを約3秒押します。終了画面が表示され、電源がオフになります。

SDカード

SDカードのセット

本製品でフィルムやスライドをスキャンしてデータを保存する場合、市販のSDカードを本製品にセットする必要があります。

本体背面のSDカードスロットに下図のようにSDカードを挿入します。SDカードのラベル面を上にしてカチッと音がするまで挿入します。



本製品は、最大256GBのSD、SDHC、およびSDXCカードに対応しています。

SDカード

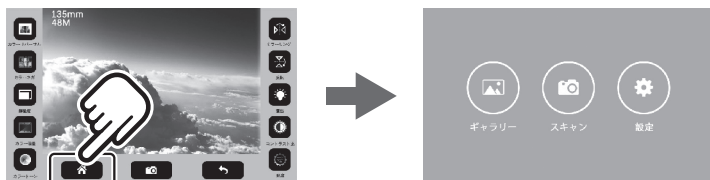
SDカードのフォーマット

初めてスキャンを行う前にSDカードをフォーマット(初期化)してください。フォーマットを行うとSDカード内のデータはすべて削除されます。データを削除したくない場合はあらかじめ他デバイスなどにバックアップしてください。

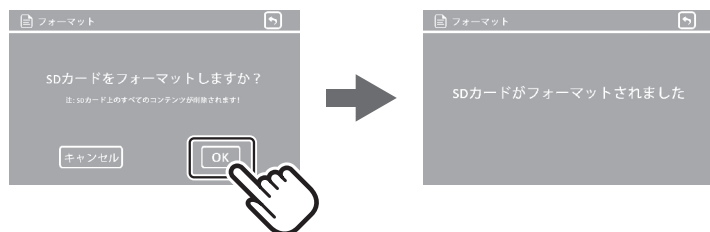
- ① SDカードが挿入されていることを確認し、電源をオンにします。
- ② 本体ディスプレイをタップして、スキャンメニューを表示します。



- ③ ホームアイコンをタップします。ホーム画面が表示されます。



- ④ 「設定」→「フォーマット」をタップします。画面に「SDカードをフォーマットしますか?」と表示されます。
- ⑤ 「OK」をタップします。SDカードがフォーマットされると画面に「SDカードがフォーマットされました」と表示されます。

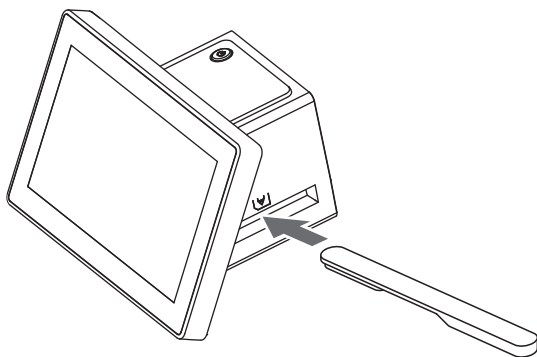


クリーニング

発光板のクリーニング

スキャンした画像に汚れなどがある場合は、発光板のクリーニングを行ってください。

- ① 本製品の電源をオンにし、スキャンモードにします。本製品内部の発光板が点灯します。
- ② クリーナー部を下に向けて、クリーニングブラシを本製品のフィルム/スライドスロットに挿し込み、発光板のホコリを取ります。



- クリーニングブラシで発光板を一定方向になぞり、奥から手前に引き出してホコリを取ります。
- 本製品の画面でホコリを確認できない場合は、HDMIケーブルに接続したTV画面等で確認してください。

スキャンの準備

フィルムタイプの選択

本製品でスキャンするフィルムのタイプを選択します。下記のフィルムから選択します。

スキャンするフィルム/スライド	選択するフィルムタイプ
カラーネガフィルム35mm(135)/126/110	カラーネガ→135/126/110
スライド 135/126/110	カラーリバーサル→135/126/110
Super8/8mm	カラーリバーサル→Super8/8mm
白黒ネガフィルム 35mm(135)/126/110	カラーネガ→135 B&W/126 B&W/110 B&W

フィルムタイプはフィルム/スライドをスキャンする前に正しいものを設定してください。

- ① SDカードが挿入されていることを確認し、電源をオンにします。
- ② 本体ディスプレイをタップしてスキャンメニューを表示します。
- ③ フィルムタイプとサイズを選択します。
例) 白黒ネガフィルムの35mmの場合
「カラーネガ」をタップし、「135 B&W」を選択します。
- ④ 本体ディスプレイをタップしてスキャンボタンを表示します。

スキャンの準備

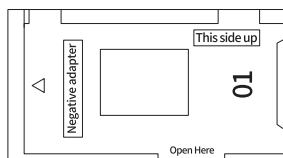
フィルム/スライドをアダプターにセットする

フィルムやスライドをアダプターにセットします。

35mm (135) / 126フィルムをセットする

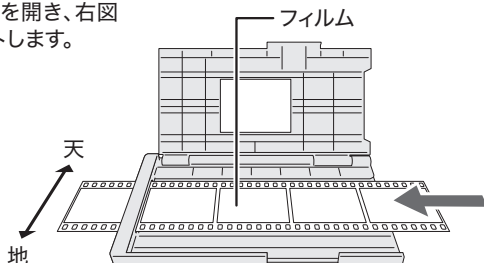
- ① ネガフィルムアダプターを準備します。

ネガフィルムアダプターには「01」と刻印されています。

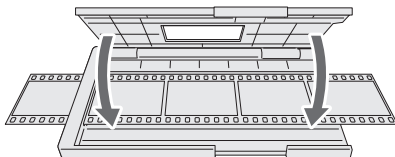


ネガフィルムアダプター

- ② ネガフィルムアダプターを開き、右図のようにフィルムをセットします。



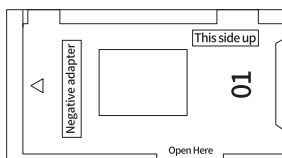
- ③ ネガフィルムアダプターを閉じます。



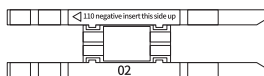
スキャンの準備

110フィルムをセットする

- ① ネガフィルムアダプターと110ネガフィルムホルダーを準備します。



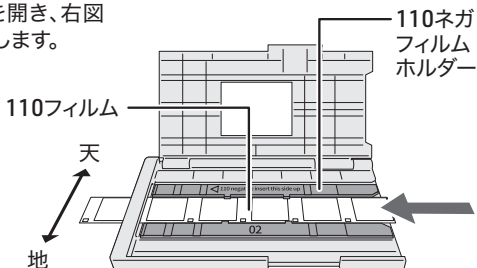
ネガフィルムアダプター



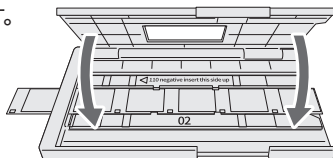
110ネガフィルムホルダー

ネガフィルムアダプターには「01」、110ネガフィルムホルダーには「02」と刻印されています。

- ② ネガフィルムアダプターを開き、右図のようにフィルムをセットします。



- ③ ネガフィルムアダプターを閉じます。

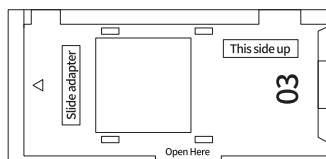


スキャンの準備

35mm (135) / 126 / 110 (2"x2") スライドをセットする

- ① スライドアダプターを準備します。

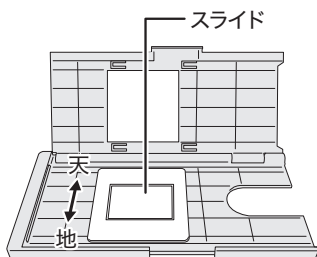
スライドアダプターには「03」と刻印されています。



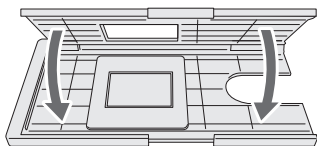
スライドアダプター

- ② スライドアダプターを開き、右図のようにスライドをセットします。

スライドは2~3枚並べてセットできます。



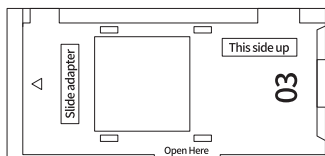
- ③ スライドアダプターを閉じます。



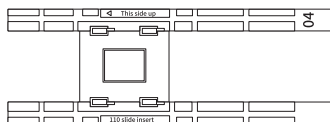
スキャンの準備

110 (1"×1") スライドをセットする

- ① スライドアダプターと110スライドホルダーを準備します。



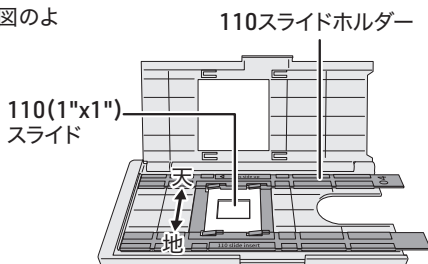
スライドアダプター



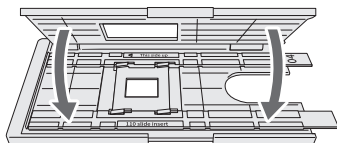
110スライドホルダー

スライドアダプターには「03」、スライドホルダーには「04」と刻印されています。

- ② スライドアダプターを開き、右図のようにスライドをセットします。



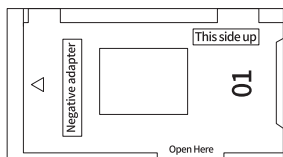
- ③ スライドアダプターを閉じます。



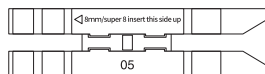
スキャンの準備

8mm / Super8 フィルムをセットする

- ① ネガフィルムアダプターと8mm/Super8フィルムホルダーを準備します。



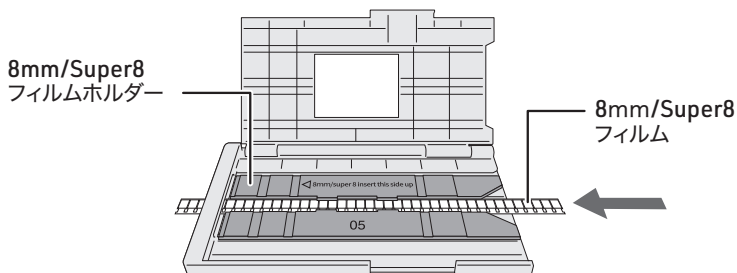
ネガフィルムアダプター



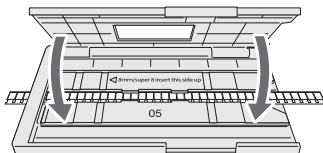
8mm/Super8フィルムホルダー

ネガフィルムアダプターには「01」、8mm/Super8フィルムホルダーには「05」と刻印されています。

- ② ネガフィルムアダプターを開き、下図のようにフィルムをセットします。



- ③ ネガフィルムアダプターを閉じます。



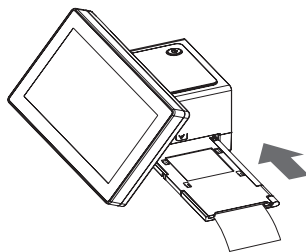
スキャンする

フィルム/スライドをスキャンする

本製品にセットしたフィルムやスライドをスキャンします。

- ① フィルムをセットしたアダプターを「フィルム/スライドスロット」にカチッと音がする位置までセットします。

フィルムを左右に動かして、スキャンするフィルムの位置を微調整します。



- ② ディスプレイをタップしてスキャンメニューを表示します。
- ③ スキャンアイコンをタッチして画像を保存します。

- スキャンを行う場合は必ずSDカードを挿入してください。SDカードを挿入していないと画像を保存できません。
- SDカードの容量に空きがない場合は、「空き容量がありません」というメッセージが表示され、画像を保存できません。SDカードのデータを削除して空き容量を確保してください。
- SDカードにロックが掛かっていると画像が保存できません。SDカードのロックを解除してください。
- スキャン画面でディスプレイをタップすると、メニューが表示されます。色調整や画面の反転などはスキャンメニューから行ってください。詳細については29ページを参照してください。

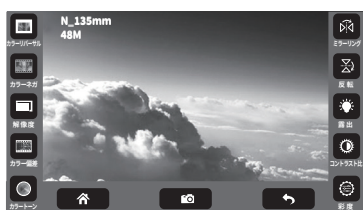
スキャンする

スキャンモード

スキャン画面には、現在セットしているフィルムやスライドを表示した「ライブビューモード」、スキャン時のカラーや反転などを設定する「スキャン編集モード」とがあります。ディスプレイ中央をタップしてモードを切り替えます。また、「スキャン編集モード」の以下のアイコンで画面を移動することができます。



ライブビューモード



スキャン編集モード



ホームアイコン:ホーム画面に戻る



スキャンアイコン:現在のライブ画像をスキャンして保存



戻るアイコン:ライブビューに戻る

スキャンする

カラーリバーサルの場合

本製品でスライドやSuper8、8mmフィルムをスキャンする場合、カラーリバーサルを選択してスキャンします。



- ① カラーリバーサルアイコンをタッチすると、画面下部にスライドタイプのリストが表示されます。
- ② 135、126、110、8mm、Super8 からスライドタイプを選択します。選択したスライドタイプは画面左上に表示されます(例:135mm)。
- ③ 画像の編集を行う場合は「スキャン編集モード」の各項目から必要な項目を設定します。

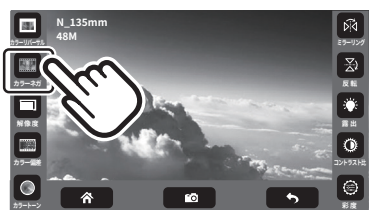
「スキャン編集モード」について詳しくは29ページを参照してください。

- ④ 画面中央をタッチしてスキャンアイコンを表示します。
- ⑤ スキャンアイコンをタッチして現在の画像を保存します。

スキャンする

ネガフィルム / 白黒フィルムの場合

本製品でフィルムや白黒フィルムをスキャンする場合、カラーネガを選択してスキャンします。



- ① カラーネガアイコンをタッチすると、画面下部にフィルムタイプのリストが表示されます。
- ② 135、135W&B、126、126W&B、110、110W&B からフィルムタイプを選択します。
選択したフィルムタイプは画面左上に表示されます(例:N-135mm)。
- ③ 画像の編集を行う場合は「スキャン編集モード」の各項目から必要な項目を設定します。

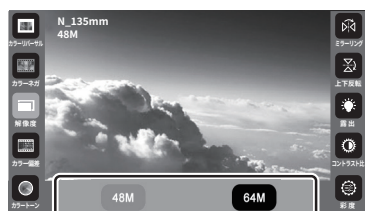
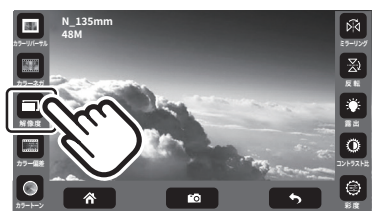
「スキャン編集モード」について詳しくは29ページを参照してください。

- ④ 画面中央をタッチしてスキャンアイコンを表示します。
- ⑤ スキャンアイコンをタッチして現在の画像を保存します。

スキヤンの設定

スキヤンの前に「スキヤン編集モード」で各種スキヤン画像の設定ができます。

解像度



解像度アイコンをタップすると、画面下部に解像度のリストが表示されます。

48M、64Mから解像度を選択します。

スキヤンの設定

カラー偏差



カラー偏差

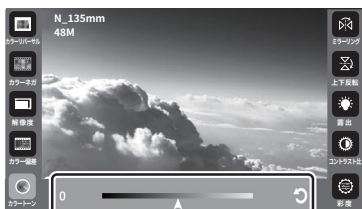
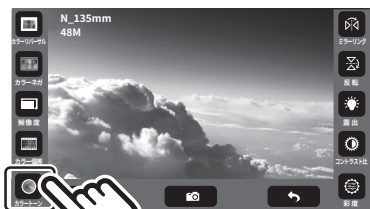
カラー偏差アイコンをタップすると、画面下部にカラー偏差のリストが表示されます。お好みのカラーに設定します。

カラートーン



カラートーン

カラートーンアイコンをタップすると、画面下部に調整バーが表示されるので、お好みのトーンに調整します。設定を元に戻すには、調整バーの右にあるリセットボタンをタップしてください。



スキヤンの設定

ミラーリング



ミラーリング

ミラーリングアイコンをタップすると、画像が左右反転します。

上下反転



上下反転

上下反転アイコンをタップすると、画像が上下反転されます。

露出



露出

露出アイコンをタップすると、画面下部に調整バーが表示されるので、お好みの明るさに調整します。設定を元に戻すには、調整バーの右にあるリセットボタンをタップしてください。

コントラスト比



コントラスト比

コントラスト比アイコンをタッチすると、画面下部に調整バーが表示されるので、お好みのコントラストに調整します。設定を元に戻すには、調整バーの右にあるリセットボタンをタップしてください。

彩度



彩度

彩度アイコンをタッチすると、画面下部に調整バーが表示されるので、お好みの彩度に調整します。

ホーム画面


ホーム画面



ライブビューモード






スキャン編集モード

- ① 「ライブビューモード」でディスプレイをタップし、「スキャン編集モード」にします。
- ②  ホームアイコンをタップすると、ホーム画面になります。



ホーム画面

-  **ギャラリー**：スキャンされた画像を表示するギャラリーモードになります。
-  **スキャン**：スキャンモードになります。
-  **設定**：スキャナー本体の設定画面になります。

- ギャラリーについて詳しくは36ページを参照してください。
- スキャンについて詳しくは26ページを参照してください。
- 設定について詳しくは33ページを参照してください。

スキャナー本体の設定


設定画面

 ホームアイコンをタップすると、ホーム画面になります。

○ホーム画面については32ページを参照してください。




ホーム画面

 設定アイコンをタップすると、スキャナー本体の設定メニューが表示されます。



言語設定

 言語設定アイコンをタップすると、日本語以外の言語表示に設定できます。

 戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。

日本語、ドイツ語(DEUTSCH)、スペイン語(ESPAÑOL)、英語(ENGLISH)、フランス語(FRANCAIS)、中国語(中文)が選択できます。

スキャナー本体の設定

USB



USBでは、パソコンとの接続する際に操作します。

USBケーブル(タイプA)の太い方のケーブルをパソコンに接続すると、パソコンへのデータ転送が可能になります。

詳しくは39ページの「パソコンから給電してデータのコピーを行う場合」を参照してください。



戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。

フォーマット



フォーマットでは、挿入されているSDカードをフォーマット(初期化)します。初めてスキャンを行う前にSDカードをフォーマット(初期化)をする必要があります。詳しくは16ページの「SDカードのフォーマット」を参照してください。



戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。

日時設定



日時設定では、日付と時間を設定します。

「月」「日」「年」および「時」「分」「秒」が表示されるので、変更したい箇所をタップして変更します。各値は「+」「-」で調整します。



戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。

メモリ




メモリでは、SDカードの情報を画面に表示します。



戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。


スキャナー本体の設定

自動シャットダウン

 自動シャットダウンでは、一定時間使用しない状態が続いた後に自動的に電源をオフにする設定です。
初期値は「10分」で設定されています。

 戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。

日付スタンプ

 日付スタンプでは、スキャン画像の右下に日付を表記する設定です。
表記する場合は「ON」、表記しない場合は「OFF」に設定します。

 戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。

リセット

 リセットでは設定した内容を初期設定にリセットします。

 戻るアイコンをタップすると、設定メニューに戻ります。

ギャラリー


ギャラリーモード

 ホームアイコンをタッチすると、ホーム画面になります。

○ホーム画面については32ページを参照してください。

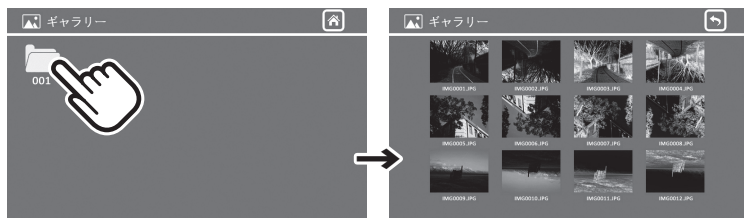


ホーム画面

 ギャラリーアイコンをタップすると、スキャンされた画像を表示するギャラリーモードになります。

*ライブビュー表示中に、画面を右から左へスワイプすると、同様にギャラリーモードになります。

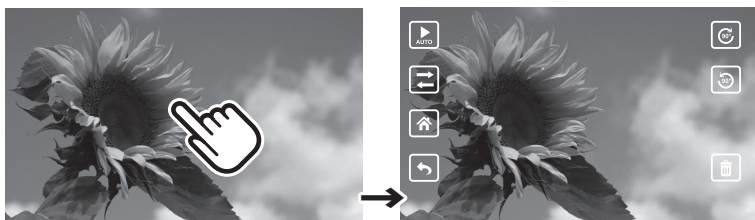
フォルダーアイコンをタップするとサムネイル一覧が表示されます。
画面を上下にスワイプしてプレビューできます。










ギャラリー

ギャラリー編集モード

ギャラリーモードで表示されている画像をタップすると選択した画像が表示され、ギャラリー編集モードになります。

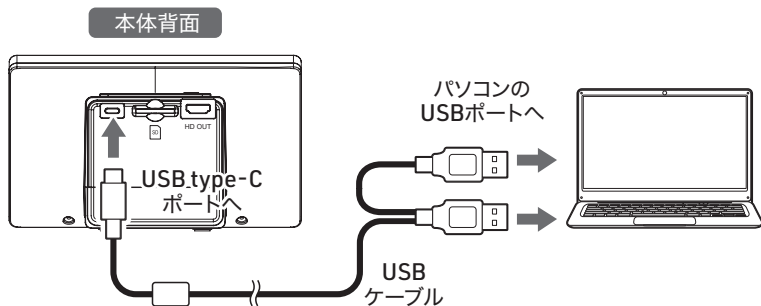


-  自動再生アイコンをタップすると、保存された画像がスライドショーで表示されます。もう一度ディスプレイをタップするとギャラリー編集モードに戻ります。
-  手動再生アイコンをタップすると、左右にスワイプして画像を1枚ずつ表示できます。もう一度アイコンをタップするとギャラリー編集モードに戻ります。
-  ホームアイコンをタップすると、ホーム画面に戻ります。
-  戻るアイコンをタップすると、ギャラリーモード画面に戻ります。
-  「+90°」回転アイコンをタップすると、画像を90度右に回転します。
-  「-90°」回転アイコンをタップすると、画像を90度左に回転します。
-  削除アイコンをタップすると、削除メニューが表示されます。その画像を削除する場合は「OK」、しない場合は「キャンセル」をタッチします。

パソコンと接続する

パソコンとUSBで接続する

お使いのパソコンから本製品に給電しながらフィルムをスキャンしたり、本製品に挿入したSDカードにアクセスできます。



パソコンから給電してスキャンを行う場合

- ① 付属のUSBケーブルの小さい端子を本製品のUSB type-Cポートに接続し、大きい端子2つをパソコンのUSBポートに接続します。
- ② 本製品の電源ボタンを約2秒間長押しし、電源をオンにします。
- ③ 本体ディスプレイをタップし、スキャンメニューを表示します。


パソコンと接続する

パソコンから給電してデータのコピーを行う場合

- ① 付属のUSBケーブルの小さい端子を本製品のUSB type-Cポートに接続し、大きい端子2つをパソコンのUSBポートに接続します。
- ② 本製品の電源ボタンを約5秒間長押しし、電源をオンにします。
- ③ 本体ディスプレイをタップし、スキャンメニューを表示します。
- ④ ホームボタンをタップし、ホーム画面を表示します。
- ⑤ 「設定」をタップし、「USB」を選択します。

- 本製品がパソコンと接続されるまで数秒かかる場合があります。
- パソコンと接続が成功すると、画面に「PCに接続しています」と表示されます。

パソコンとの接続解除

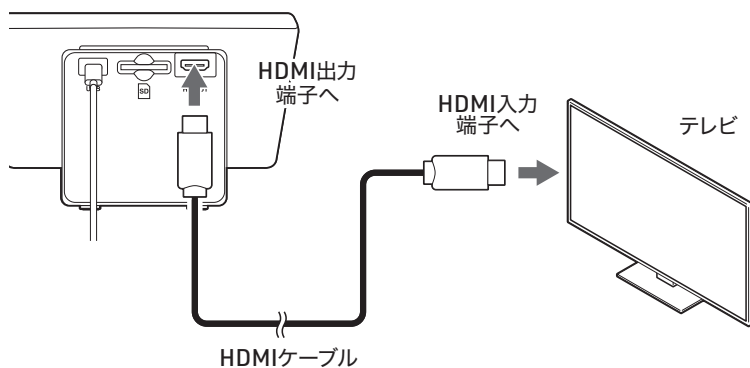
ホーム画面→設定→USBを押して「PCに接続しています」の画面で  アイコンを押すと、パソコンとの接続が解除されます。

テレビに接続する

本製品の画面をテレビに出力する

市販のHDMIケーブルで接続して本製品の画面をテレビに表示することができます。

- ① 本製品のHDMI出力端子と、テレビのHDMI入力端子をHDMIケーブルで接続します。



- ② テレビの入力を「HDMI」、または「ビデオ入力」に切り替えます。本製品の画面がテレビに表示されます。

- 本製品はAC電源アダプターもしくはパソコンから給電してください。
- 本製品と接続しているテレビの設定に関しては、接続しているテレビの取扱説明書をお読みください。

トラブルシューティング

電源が入らない(画面がオフのまま)	○電源ボタンを長押ししてください。短く押しただけでは起動しないことがあります。
動作が遅くなった	○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ適正な周辺温度の場所でお使いください。
動作が不安定になった	○静電気やノイズなどの影響により本製品の動作が不安定になった場合は、電源を入れ直すと改善される場合があります。
SDカードが読み込まれない	○SDカードが正しく挿入されているか確認してください。 ○SDカードの対応フォーマットはFAT32、exFATです。NTFSなどのフォーマットには対応しておりません。 ○16ページを参照して、SDカードを本製品でフォーマットしてください。本製品でフォーマットできない場合、パソコンでSDカードをフォーマットしてください。なお、SDカードをフォーマットした場合、SDカード上のすべてのファイルが削除されます。保存したいファイルは、SDカードをフォーマットする前に、パソコンに保存してください。
スキャンしたフィルムの画像に汚れがある	○付属のクリーニングブラシで本体内部の発光板を清掃してください。詳細は18ページを参照してください。
電源が自動でオフになる	○本製品には無操作時に自動的に電源がオフになる機能があります。初期設定では10分後に電源がオフになります。詳細は35ページを参照してください。
スキャンした画像が選択できない。	○スライドショー再生中にディスプレイをタップしてスライドショーを停止し、戻るボタンでギャラリーに戻ります。ギャラリー画面で画像を選択します。詳細は36ページを参照してください。

主な仕様

イメージセンサー	4,800万画素 CMOSセンサー
ディスプレイ	7.0インチ TFT液晶タッチパネルモニター
焦点距離	固定
露出補正	自動または手動で200段階調整可能
カラーバランス	自動または手動で200段階調整可能
スキャン解像度	約5,800dpi、約7,000dpi (補間) ※35mmフィルムの場合
データ変換	10bit/カラーチャンネル
スキャン方式	シングルパス
光源	バックライト(白色LED×4)
インターフェース	USB type-Cポート(USB2.0)、HDMI出力端子、SDカードスロット
対応フィルム	ネガフィルム(カラー、モノクロ対応) : 35mm(135)、110、126 スライド : 35mm(135)、110、126 ポジフィルム : 8mm、Super8
保存画像形式	JPEG
対応メディア	SD/SDHC/SDXCカード (256GBまで)
電源	USB電源またはAC電源アダプター (市販 5V/1A)
外形寸法	(W)約185 × (D)約133 × (H)約110 mm (突起部除く)
重さ	約656g(本体のみ)

主な仕様

■本製品の仕様は都合により記載内容を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■すべてのデータは当社測定条件によります。

■SDカードは別売となります。

■記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。

○明るさにむらが生じる場合があります。

○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

■電源としてACアダプターを使用する際は、市販品（5V/1A）をご使用ください。

アフターサービス

保証書について

- 保証書は本製品に同梱されている「スタートガイド」内にあります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

Eメールアドレス：support@digiplus.online

- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定にさせていただきます。

チャットサポートを利用したFAQも
ご利用いただけます。

[チャットサポート URL]
[https://www.digiplus.online/
chatsupport.html](https://www.digiplus.online/chatsupport.html)

チャットサポートQRコード



FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。
有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

DIGI+

DGP-FSN03